

海洋音響学会 2018 年度研究発表会プログラム

第 1 日 5 月 23 日(水)

10:00～10:10 実行委員長挨拶 甘糟和男

10:10～11:30 口頭発表 I 座長：森 和義，副座長：今泉智人

- 18-1 LFM を用いた目標エコーのドップラ係数推定
○斯波尚志（日本電気株式会社）
- 18-2 音響的手法と光学的手法による噴流流量の観測方法に関する基礎研究
◎井原智則，波津久達也，賞雅寛而（海洋大），武田 靖（ETHZ）
- 18-3 超音波非接触式肉厚測定装置の現地調査結果一定点における通年調査結果一
◎虻川和紀，佐藤智夫，宇野健司，加藤絵万，松本さゆり（港空研）
- 18-4 南大洋における高周波・多周波エコーサウンダーの標準球較正
◎山本那津生，甘糟和男（海洋大），真壁竜介（極地研），茂木正人（海洋大）

11:30～13:00 昼休み

13:00～13:30 総会

13:30～13:50 表彰式

13:50～14:00 休憩（10 分）

14:00～15:00 特別講演 座長：甘糟和男

題目：海洋音響探査
演者：鶴 哲郎（海洋大）

15:00～16:30 ポスターセッション 座長：松裏知彦

- 18-5 釧路沖ケーブル式地震計に記録された大型鯨類鳴音の音響学的特性
◎吉田林太郎，中東和夫，中村 玄（海洋大），許 正憲（JAMSTEC），杉岡裕子（神戸大），
Ana Širović（UCSD），Mark McDonald（Whaleacustics）
- 18-6 音響光学生物観測システム（J-QUEST γ ）を用いたクサカリツボダイの規準化 TS 推定
○澤田浩一，松裏知彦（水産機構水工研），西田一也（国環研琵琶湖），米崎史郎（水産機構国際水研）
- 18-7 合成開口音響アレイを利用した水路管変形個所の検出法
◎小倉風亀，太田和彦（金工大・工）

- 18-8 浅海域での海底変化に関する音響的計測手法の検討
○小笠原英子, 森 和義 (防衛大)
- 18-9 集団飛行時のエコーロケーション音声混信に対するコウモリのエコー抽出戦略
ーワイヤレスマイクロホンを用いた各コウモリのパルス・エコー音響分析ー
◎竹内由紀, 角屋志美 (同志社大), 長谷一磨 (同志社大・日本学術振興会特別研究員 DC2),
小林耕太 (同志社大), 飛龍志津子 (同志社大・JST さきがけ)
- 18-10 ASV による AUV 複数機運用のための音響多重通信・測位装置の開発
○渡邊佳孝, 目黒浩二, 出口充康, 志村拓也 (JAMSTEC)
- 18-11 非接触式超音波肉厚測定における音源の種類の見直し
◎山下洋佳 (神奈川大), 虻川和紀, 佐藤智夫, 松本さゆり (港空研), 片桐天河, 土屋健伸,
遠藤信行 (神奈川大)
- 18-12 シュリーレン法によるテッポウエビ発音の可視化
○森 和義, 河原宏幸, 小笠原英子 (防衛大)
- 18-13 音響手法によるフレーム型中層トロール (FMT) の採集効率の推定一周波数特性の影響
◎呂 振, 向井 徹, 藤森康澄, 飯田浩二 (北大院・水産)

16:30~16:40 休憩 (10分)

16:40~17:40 口頭発表Ⅱ 座長：向井 徹, 副座長：安部幸樹

- 18-14 計量魚群探知機を用いた天皇海山海域底魚類の分布・行動モニタリング
◎松裏知彦, 長谷川浩平, 澤田浩一 (水産機構水工研), 米崎史郎, 竹茂愛吾, 澤田紘太,
宮本麻衣 (水産機構国際水研), 西田一也 (国環研琵琶湖)
- 18-15 高解像度音響ビデオカメラと魚の 3D モデルシミュレータを用いた魚類分類手法開発に関する
研究
◎張 宇, 水野勝紀, 浅田 昭, 多部田茂 (東京大学), 藤本泰文, 嶋田哲郎 (伊豆沼財団)
- 18-16 超音波バイオテレメトリーシステムを用いた与那国島周辺海域におけるカツオの滞留と移動に
ついて
◎浅井咲樹 (海洋大), 内田圭一 (海洋大・CREST, JST), 宮下和士 (北大・CREST, JST),
荒井修亮, 三田村啓理 (京大・CREST, JST), 北川貴士 (東大・CREST, JST), 白川北斗 (北
大・CREST, JST), 宮本佳則 (海洋大・CREST, JST), 笹倉豊喜 (フュージョン)

18:00~20:00 懇親会, ベストポスター賞授与式

第2日 5月24日(木)

10:00~11:20 口頭発表Ⅲ 座長：澤田浩一，副座長：佐藤智夫

- 18-17 変形ボルン近似の一樣屈曲円筒モデルと回転楕円体モデルの比較
○甘糟和男（海洋大）
- 18-18 シラスの体形状の測定とターゲットストレングスの理論推定
◎加藤謙治，甘糟和男（海洋大），南 憲吏（島大エスチ研セ），邵 花梅（水産機構西海水研），
小林憲一（静岡水技研），宮下和士（北大フィールド科セ）
- 18-19 海水水槽におけるソウハチの in situ ターゲットストレングス測定と遊泳姿勢観察
◎閻 乃箏，向井 徹（北大院・水産），山本 潤（北大フィールド科セ），高原英生（函館海洋機
構）
- 18-20 懸垂法によるスケトウダラ稚魚の広帯域ターゲットストレングス測定
◎都築佳代子，向井 徹（北大院・水産），甘糟和男（海洋大），山本 潤（北大フィールド科セ）

11:20~13:00 昼休み

13:00~14:20 口頭発表Ⅳ 座長：宮本佳則，副座長：小笠原英子

- 18-21 音波伝搬モデリングによる音響通信シミュレーションの基礎的研究
◎新甫友昂，津久井智也，澤田信一（IHI），吉澤真吾（北見工大）
- 18-22 ドップラーシフト環境下のマルチパス波による水中音響通信への影響評価
◎出口充康，樹田行弘，渡邊佳孝，志村拓也（JAMSTEC）
- 18-23 水中音響位相共役 MIMO 通信とマルチパス・チャンネル間干渉
◎樹田行弘，出口充康，志村拓也（JAMSTEC）
- 18-24 Time Reversal によるマルチユーザ通信における移動の影響
○志村拓也，樹田行弘，出口充康，渡邊佳孝（JAMSTEC）

14:20~14:30 休憩（10分）

14:30~15:50 口頭発表Ⅴ 座長：土屋健伸，副座長：渡邊佳孝

- 18-25 震源振動の放射構造に関する放射方位の双極性について
○菊池年晃（防衛大），水谷孝一（筑波大）
- 18-26 深海から浅海に至る音波伝搬に対する音源深度の影響
○鶴ヶ谷芳昭（三陽精工），菊池年晃（防衛大），水谷孝一（筑波大）
- 18-27 浅海域における船舶騒音の伝搬特性計測結果
○土屋利雄，平井由季乃，清水悦郎（海洋大）

- 18-28 離岸流音響観測の発展形としての離岸流トモグラフィー
○中埜岩男 (海音研), 石田廣史 (大島商船高専), 出口一郎 (阪大)

15:50~16:00 休憩 (10分)

16:00~17:00 口頭発表VI 座長：志村拓也, 副座長：水野勝紀

- 18-29 深海用音響ビデオカメラの拓洋第五海山周辺海域での実証試験について
○松本さゆり, 虻川和紀, 佐藤智夫, 片倉景義 (港空研), 南利光彦 (日立), 植木俊明 (海洋先端研)
- 18-30 水中音響カメラ向け音響マーカの検討
○佐藤智夫, 虻川和紀, 片倉景義, 松本さゆり (港空研)
- 18-31 ダイバーの自給気潜水時に発生する水中呼吸音とソーナー映像
○倉本和興, 小村健太, 馬場遼平 (海上保安大)

17:00~17:30 優秀論文発表賞授与式, 閉会